



羽田地区 第3次 コミュニティ計画

自然と文化・伝統の息づく
緑豊かなふれあいのまち

みんなで考え、判断し、みんなで行動して、
わたしたちのまちを創っていきましょう！

羽田地区振興会



稲作体験活動支援（田植え）



お米パーティー



志村大学（教養講座）

もくじ

02 | はじめに

03 | 地区の現状と課題

04 | 第3次コミュニティ計画の基本

05 | 「第3次コミュニティ計画」全体計画（全体のイメージ）

06 | コミュニティ事業

11 | 資料

(1) アンケート結果（基本調査編）

(2) アンケート結果（設問編）

16 | 「第3次コミュニティ計画」策定委員会組織図

17 | 「第3次コミュニティ計画」策定作業経過

18 | あとがき



地区民運動会

はじめに

現在、私たちの町では多くの事業や行事を行っています。これらは、「第2次コミュニティ計画」で策定した事業や行事です。しかし、平成28～29年度に「第2次コミュニティ計画」策定以来8年以上経過し、時代の変化が急速に進行している状況下、その変化に対応した事業、行事とは何かを考えざるを得なくなってきました。

そして、少子高齢化の波が羽田町にも及び、振興会で実質的に活動する人員の確保が難しくなっているのが現状です。さらに、地区センターに業務が集中したことにより業務量が増大し、その量は飽和状態に近い状況です。

そこで、まちづくりを推進するうえでの見直しを図ることにし、「第3次コミュニティ計画」を策定することにしました。見直しを図る視点は、再度、地区の課題を洗い出し、課題の解決に迫るにはどのような事業、行事を行うべきかを確認することと、一方で、確実に実施可能な事業、行事を精選し、スリム化を図ることの2点に置きました。

「第3次コミュニティ計画」策定については、「第1次コミュニティ計画」を踏まえた「第2次コミュニティ計画」を基本とすることにしました。

「第1次コミュニティ計画」は、羽田公民館から羽田地区センターに移行した平成16年度に策定されたものです。『第1次コミュニティ計画書』あとがきには、「地域の皆さんにも、関係組織の皆さんにも、『自ら自治と学びの主人公』としてのご活躍を期待します。」とあります。

「第2次コミュニティ計画」は、羽田地区振興会が指定管理者として、羽田地区センターを指定管理する指定管理制度を導入した平成28年度に策定に着手し、翌29年度に策定されたものです。この指定管理制度導入のねらいは、奥州市が主導する協働のまちづくりの理念に基づき、生命や財産などの根幹にかかわることは行政が責任を持ち、自分たちのことは自分たちで行う、自分たちのまちは自分たちで創るという地域自治の考えに基づくものです。

「第3次コミュニティ計画」は、まちづくりの一層の推進を目指して、「第2次コミュニティ計画」の見直しを図るものです。具体的には、羽田地区が目指すまちづくり・地域づくりの「将来像や目標」、それらに迫るための「視点」、そして、具体的な「事業・行事計画」です。

「第3次コミュニティ計画」は、「第2次コミュニティ計画」にもまして、地区の皆さんが、皆さんの手で「住みよいまち 住みたいまち羽田」を創るための指針となるものです。そして、この計画は、令和8～17年度までの10年間の羽田地区（羽田地区民と羽田地区振興会）の拠り所（バイブル）となるものです。



羽田躍進まつり「よさこい」(繁縁)

地区の 現状と課題

羽田地区は、奥州市の中心部から国道397号を東に約4キロ、北上川左岸に位置します。令和7年6月30日現在、世帯数は1,331世帯、人口2,852人、12の行政区があります。

三方を川に囲まれており、豊かな自然に恵まれていると同時に、過去何度かの水害を経験し、自然の脅威と対峙してきた地区でもあります。

平たん部の市街地には、全国有数の鋳物産業の集積地が形成されており、また広域の玄関口としての役割を果たす東北新幹線水沢江刺駅が設置されています。この水沢江刺駅西口（正面）に、令和7年6月、MLBは所謂「大谷マンホール」を設置しました。全国から多くの方が、このマンホールの蓋を見に訪れています。

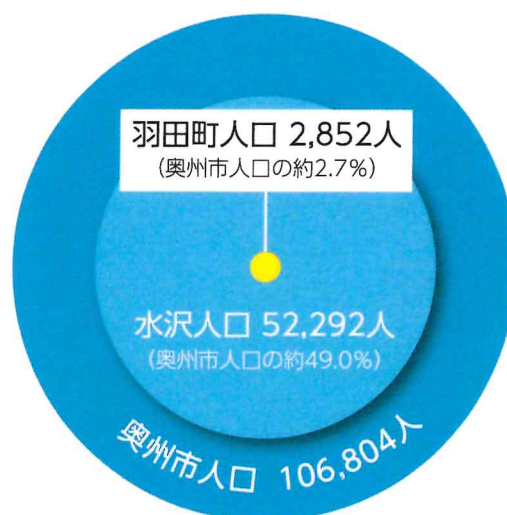
地区内には、広域を視野に入れたスポーツ・レクリエーション機能を有するふれあいの丘公園や奥州市総合体育館（Zアリーナ）、病院、老健・福祉施設等があり、福祉・健康づくりの拠点となっています。また、令和3年5月には、新小谷木橋の供用が始まり、交通網の進展と地区の活性化に寄与することが期待されます。

令和6年11月に実施した「羽田地区まちづくりアンケート」の結果では、羽田地区の住みよいところとして、東北新幹線水沢江刺駅があり交通の利便性があること、病院・学校・金融機関・コンビニなど生活に欠かせない施設があること、自然豊かでバランスが取れていること、ふれあいの丘公園や奥州市総合体育館（Zアリーナ）などスポーツや自然に親しめる場所があること、鋳物などの地場産業があること、地域のつながりが深く人が温かいこと、治安がよい

ことなどがあげられました。

反面、羽田地区の住みにくいところとして、洪水の心配があること、商店の閉鎖など商業活動が低下しスーパーなど買い物をする場所、飲食をする場所、お茶を飲みながら集える場所が無いこと、バス等の公共交通機関がほとんど無く移動に不便なこと、地域行事に関わる自治会等の役が多く負担が増していることなどがあげられました。

これらのことから、羽田町にとっては、水沢江刺駅周辺の開発を核としたまちづくりが大きな課題といえます。折りしも、奥州市では、未来羅針盤図水沢江刺駅周辺エリアプロジェクトの推進に着手しています。また、人口減少・少子高齢化時代に対応したまちづくり、防災面における安全、安心なまちづくりも課題といえます。これらの解決に向けて、地区で取り組めることを見出して取り組んでいくことが求められています。



奥州市に占める羽田町の人口
令和7年6月30日現在



奥州市伝統産業会館

将来目標

「自然と文化・伝統の息づく
緑豊かなふれあいのまち羽田」
とし、自然や文化・歴史を大切
にし、地区のよさ・財産を活か
しながら地区民が互いに支え合
い、全ての人が生き生きと心豊
かに暮らすことができるまちづ
くりを目指します。



阿豆流為・母禮慰霊碑



北上夜曲歌碑

期 間

この第3次コミュニティ
計画は、令和8年度を初年
度とし令和17年度までの
10ケ年計画とします。



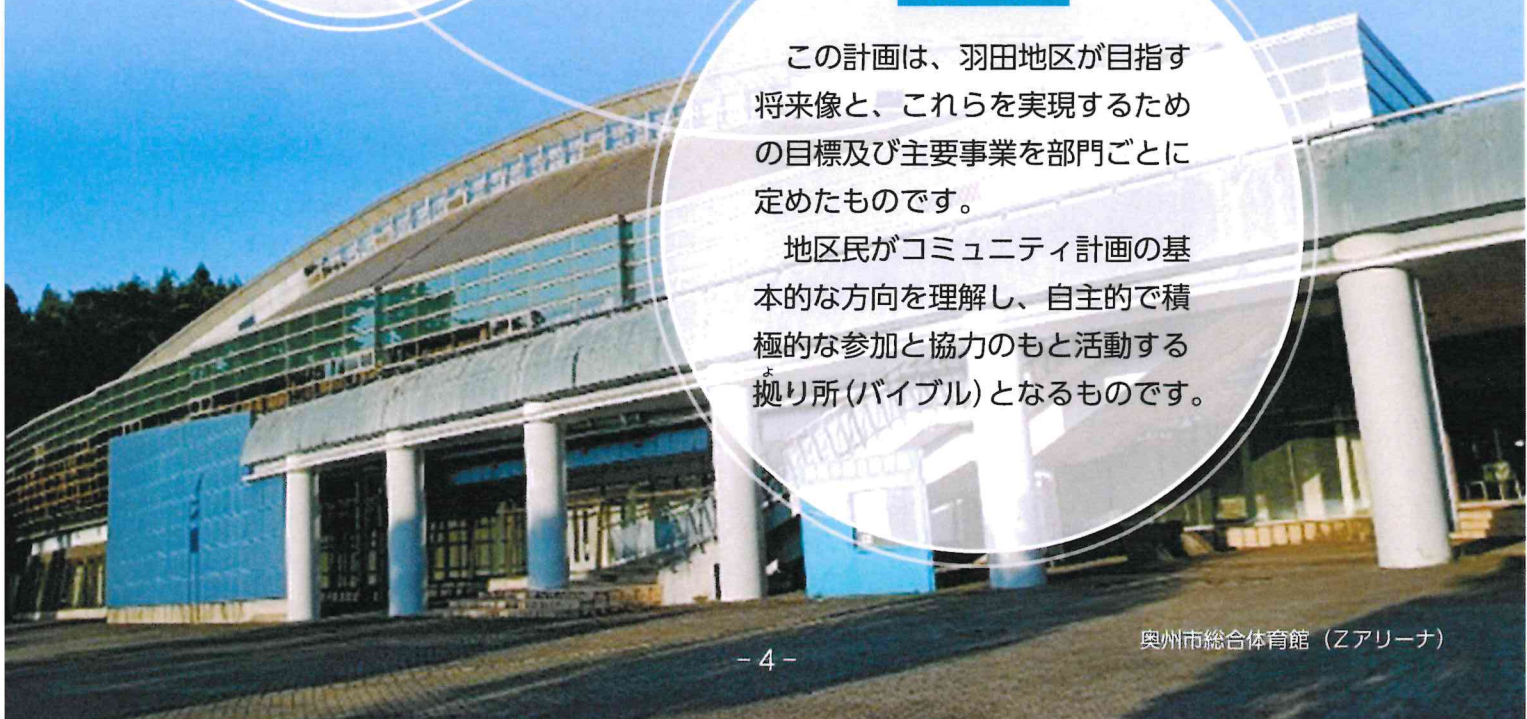
黒田山千養寺（観音堂＝県指定有形文化財）

第3次 コミュニティ計画の基本

構 成

この計画は、羽田地区が目指す
将来像と、これらを実現するた
めの目標及び主要事業を部門ご
とに定めたものです。

地区民がコミュニティ計画の基
本的な方向を理解し、自主的で積
極的な参加と協力のもと活動する
拠り所（バイブル）となるものです。



奥州市総合体育館（Zアリーナ）

「第3次コミュニティ計画」全体計画（全体のイメージ）

将来目標 / 自然と文化・伝統の息づく 緑豊かなふれあいのまち 「住みよいまち 住みたいまち羽田」

- 視点 1 子ども、青少年の健全育成と高齢者が健やかに生きがいの持てるまちづくり
- 視点 2 安全で安心な住みよい快適なまちづくり
- 視点 3 豊かな自然・環境と文化と伝統のまちづくり
- 視点 4 生涯スポーツとふれあいによる元気なまちづくり
- 視点 5 自らが自治と学びの主人公のまちづくり
- 視点 6 挨拶をとおして心をかよわせるまちづくり



安全安心 防災

建設防災部会

【推進目標】

- 防災・減災対策を強化するまち
- 子どもや高齢者を見守ることができるまち
- 安全で安心な明るいまち

【具体的事業】

- ・防災、救護、避難（弱者）訓練の実施
 - ・防災講演会の開催
 - ・危険個所の把握と環境整備（鋳物歴史公園含む）
 - ・普通救命講習会（AED）
- ☆防災グッズの購入と備品として確保

豊かな自然環境 健康

農林保健部会

【推進目標】

- 豊かな自然を守り、環境美化を推進するまち
- だれもが健康づくりを推進するまち

【具体的事業】

- ・小学校稲作体験活動支援
 - ・ふれあいの森環境整備（協賛）
 - ・健康講座（料理教室等）の開催
 - ・トラック市の開催（フリーマーケット含む）
- ☆軽運動の推進

伝統産業 商業振興

商工観光部会

【推進目標】

- 水沢江刺駅周辺エリアの開発と整備を推進するまち
- 伝統産業を支え、活気と賑わいのあるまち
- 若い家族が住みやすいまち

【具体的事業】

- ・羽田躍進まつり、南部鉄器まつりの充実と発展支援
 - ・まちづくり研修視察
 - ・水沢江刺駅周辺の整備（ライトアップ含む）
 - ・河川敷環境整備
- ☆市と連携した奥州市未来羅針盤図の水沢江刺駅周辺エリアプロジェクトの推進

伝統 文化 歴史

文教福祉部会

【推進目標】

- 伝統と文化を継承するまち
- 子ども、青少年を育成するまち
- 高齢者が生きがいのもてるまち

【具体的事業】

- ・水沢江刺駅を基点としたハイキング（ふるさと緑の道、鋳物工場巡り）
 - ・伝統芸能の紹介と伝承活動
 - ・東海道を歩く会の実施と道の整備
 - ・阿豆流為・母禮慰霊碑周辺の環境整備
- ☆若者を交えた世代間交流事業の展開

☆…特化して継続的に取り組む事業

わがまちのよさ・財産

- 東北新幹線水沢江刺駅があり交通の利便性があること
- 自然豊かでバランスが取れていること
- 地域のつながりが深く人が温かいこと
- 治安がよいこと

- 病院・学校・郵便局・金融機関・コンビニなど生活に欠かせない施設があること
- ふれあいの丘公園や奥州市総合体育館などスポーツや自然に親しめる場所があること
- 鋳物などの地場産業があること

コミュニティ事業



羽田地区センター

地域振興 community

事業名	内容	主催・活動・支援の中心	対象	計画
●地域の基盤整備 生活道路の整備 防災施設設備の拡充 調和のとれた景観整備 後継者対策 教育施設の存続	《関係機関への働きかけ》 地区要望 新小谷木橋供用に伴う環境整備 危険個所の把握 堤防嵩上げ 漏水防止 内水排水設備 避難緊急放送（スピーカー） 里山 歴史的史跡、名所 農業、伝統産業、商業 義務教育施設	振興会 振興会	 全地区民	中 長 期
●地区センターの施設設備の更新	地区センターの施設設備を更新し、 利便性の向上を図る	地区センター	全地区民	
●住みよいまちづくり 南部鉄器まつり 羽田躍進まつり 新年交賀会	地域の産業、芸術文化活動の振興と 郷土理解及び地区民相互の交流を図る 地区民の交流	振興会 鋳物工業協同組合 振興会 振興会	 全地区民	



新年交賀会



南部鉄器まつり



羽田躍進まつり

事業名	内 容	主催・活動・支援の中心	対 象	計画
●地区市民大運動会	健康の維持増進と地区民の親睦交流を図る	羽田体育会	全地区民	
●地区スポーツ大会 卓球、バドミントン、 ビーチボール	健康の維持増進と地区民の親睦交流を図る	羽田体育会	全地区民	
●奥州きらめきマラソン	大会運営への支援を行う のぼり旗の設置	羽田体育会 振興会	全地区民	
●世代間交流事業	若者を交え互いに支え合う地域づくりを目指す	振興会（文教福祉）	全地区民	
●自主事業	講座を開催して、地区民の教養等を豊かにする	地区センター	全地区民	
●寺子屋	在学青少年の社会参加活動促進と青少年 の健全育成を図る	子供会育成会連合会	小中高生	
●伝統芸能の紹介と 伝承活動	伝統芸能を紹介し、伝承活動をととして 地域に対する愛着心を育む	振興会（文教福祉）	全地区民	
●東海道を歩く会	「アテルイ・モレ」ロマン古道を散策し アテルイの郷を想う	振興会（文教福祉）	全地区民 他地区民 小中高生	
●歴史・文化講演会	羽田の歴史と文化を知る機会とする	振興会（文教福祉）	全地区民	
●教養講座	科学、文化への興味関心を高める	地区センター	小 学 生	



地区民運動会



東海道を歩く会（北コース）



寺子屋



伊藤流行山鹿踊り



稲作体験活動支援（稲刈り）



鑄物歴史公園



トラック市



河川敷環境整備

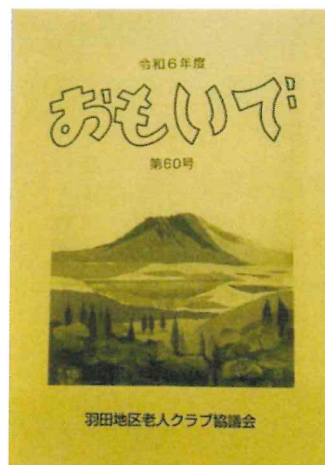
環境 community

事業名	内容	主催・活動・支援の中心	対象	計画
●地域内環境美化運動	地域全体で一斉ゴミ拾い、用排水路清掃、草刈り活動を行い環境美化を図る	各自治会	全地域民	
●阿弓流為・母禮慰霊碑 周辺環境整備	羽黒山の阿弓流為・母禮慰霊碑周辺の草刈りを行う	振興会（文教福祉）	全地区民	
●河川敷環境整備	河川敷のゴミ拾い、一本桜周辺の草刈りを行い環境整備を図る	振興会（商工観光） 川前自治会	全地区民	
●ふれあいの森環境整備	ふれあいの森の草刈りを行い環境整備を図る	振興会（農林保健 協賛）	全地区民	
●鑄物歴史公園環境整備	鑄物歴史公園内の草刈りを行い環境整備を図る	振興会（建設防災）	全地区民	
●稲作体験活動支援	小学生の稲作体験活動を支援する	振興会（農林保健）	小学生	
●トラック市	羽田躍進まつりで地場産品を販売する	関連団体 振興会（農林保健）	全地区民	
●地区防災・減災 防災、救護、避難（弱者） 訓練 防災講演会 普通救命講習会（AED） 防災グッズの購入と備品 として確保	非常時に備え訓練を行う 非常時のとるべき行動等を学習する AEDの操作方法を学ぶ 防災グッズの購入、備品として確保	関係団体（消防ほか） 振興会（建設防災） 各自治会 振興会（建設防災） 振興会（建設防災） 振興会（建設防災）	全地区民	
●防犯・交通安全	防犯意識、交通安全道德の向上を図る	防犯協会 交通安全協会 関係団体	全地区民	

事業名	内 容	主催・活動・支援の中心	対 象	計画
●健康講座	生活習慣病の予防に努め健康維持を図る	振興会（農林保健）	全地区民	
●水沢江刺駅を起点としたハイキング	地区民及び他地区民の健康増進を図る	振興会（文教福祉）	全地区民 他地区民	
●軽運動	地区民の健康増進を図る	振興会（農林保健）	全地区民	
●敬老会	高齢者の長寿を祝福する	社福羽田支部	高 齢 者	
●志村大学（年5回）	高齢者の自己研鑽と仲間づくりを図り、豊かで生きがいのある人生の創造を目指す	老人クラブ協議会	高 齢 者	
●駅前草取り奉仕活動	奉仕活動により地域社会に貢献する	老人クラブ協議会 振興会（商工観光）	高 齢 者 全地区民	
●シルバースポーツ交流大会	健康増進と親睦交流の輪を広げる	老人クラブ協議会	高 齢 者	
●文集『おもいで』発刊	人生の思い出を綴る	老人クラブ協議会	高 齢 者	
●あすなろパーティー	一人暮らしの高齢者との交流を図る	社福羽田支部	高 齢 者	
●研修視察	社福関係先進地等の研修視察	社福羽田支部	地 区 民	
●いきいきサロン	高齢者を中心に地域内交流を図る	地域セーフティネット会議 各自治会	高 齢 者	
●ふれあい食堂	世代間交流を通し、子どもと高齢者の「ふれあいの場」を目指す	羽ねっちの会 愛護会（協賛）	子 ど も 高 齢 者	
●かたりあいの輪	福祉関係地域課題の解決策を探る	社会福祉関係者	全地区民	



敬老会



文集『おもいで』第60号
(令和6年度)



シルバースポーツ交流大会



駅前草取り奉仕活動

事業名	内 容	主催・活動・支援の中心	対 象	計画
●奥州市未来羅針盤図	市と連携した水沢江刺駅周辺エリアプロジェクトの推進	振興会 奥州市	全地区民	
●伝統産業を支え、活気と賑わいのあるまちづくり 南部鉄器まつり 羽田躍進まつり まちづくり研修視察 水沢江刺駅周辺の整備	水沢江刺駅周辺エリアの開発と整備を推進する イベント支援を行う イベントを行う 先進モデル地区を視察し、羽田地区の振興に資する 水沢江刺駅周辺を整備し活性化を促す	振興会（商工観光） 鋳物工業協同組合 振興会 振興会（商工観光） 振興会（商工観光）	全地区民	
●農業振興		関係団体	全地区民	



東北新幹線水沢江刺駅開業40周年記念出発進行式



南部鉄器まつり

地域コミュニティ community

事業名	内 容	主催・活動・支援の中心	対 象	計画
●「振興会だより」の発行	振興会関連地域話題の提供を図り地域づくりに資する	振興会 地区センター	全地区民	
●「振興会だより お知らせ版」の発行	地区センター貸館事業、地域情報の周知を図り地域づくりを支援する	地区センター	全地区民	
●各地域コミュニティだよりの発行	地域内の情報を提供する	各自治会等	各地域民	



羽田躍進まつり



「振興会だより」（令和6年10月号）

(1) アンケート結果 (基本調査編)

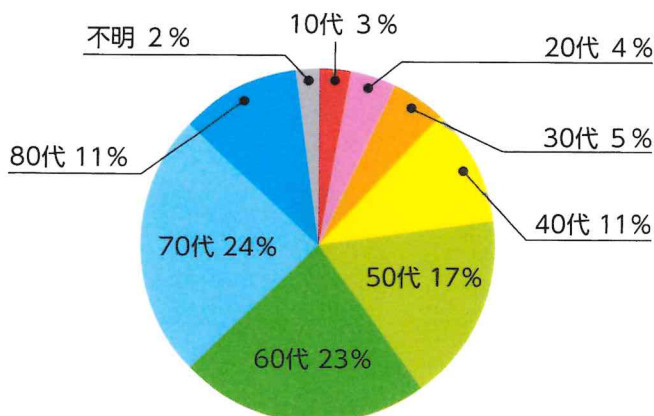
回収日：令和6年11月27日 //

アンケート回答状況 (行政区番号順)

(人)

行政区	回答者	行政区	回答者	行政区	回答者	行政区	回答者
羽田中央	138	森	44	芦ヶ沢	43	黒田助	55
田茂山	154	東町	119	北鷯ノ木	256	御山下	83
川前	163	羽黒堂	41	外浦	92	鷯ノ木	41

A. 回答者の年代

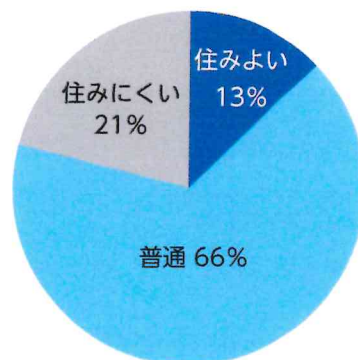


- ・不明が28人います。
- ・年代別の割合を見ますと、少子高齢化が如実に見て取れます。

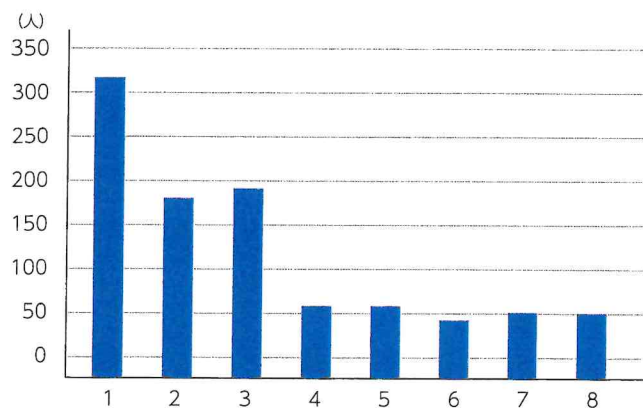
B. 回答者の男女別 (省略)

C. あなたにとって羽田地区は「住みよいまち」ですか？

- ・「住みよい」＋「普通」で、約80%となります。
- ・「住みにくい」が「住みよい」を約100人上回っています。
- ・その主な理由は、「まちに商店や飲食店がほとんど無い」「バス等の公共交通機関がほとんど無く移動に不便である」以上2点に集約されます。
- ・「住みにくい」と回答された人の割合は、年代が高くなるほど大きくなる傾向が顕著です。



D. 羽田のまちづくりや、地域の振興について項目を選びなさい。



1 まちづくり 2 防犯・防災・交通安全 3 高齢者対策
 4 スポーツ行事 5 子ども・青少年対策 6 健康・福祉
 7 コミュニティ計画 8 その他

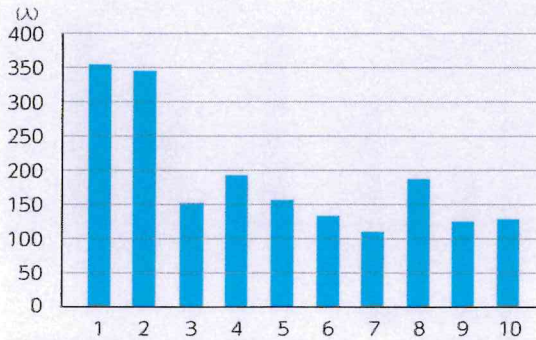
- ・まちの振興について、「まちづくり」に最も関心を示しています。
- ・次に、「高齢者対策」、「防犯・防災・交通安全」に関心を示しています。
- ・賑わいのあるまちづくり、高齢者対策、安全、安心なまちづくりに期待を寄せています。
- ・1のまちづくりについては、水沢江刺駅周辺の商業化開発、2の高齢者対策では、世代間交流事業の実施、3の防災では、台風や水害等自然災害を想定した対策強化、その他、農業、鋳物業の後継者育成、安全、安心な町として危険な道路や場所等の点検等の意見が多く寄せられています。

(2) アンケート結果 (設問編)

回収日：令和6年11月27日 //

建設防災

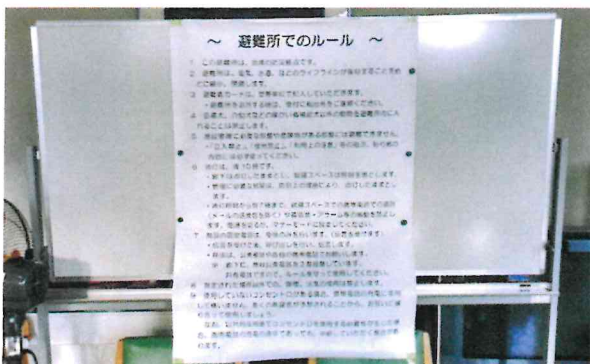
問1 地域防災の推進についての取組み



- 1 通学路の安全点検・交差点・水路・防護柵 (1)
 - 2 危険個所の定期的な点検 (2)
 - 3 がけ崩れ防止対策
 - 4 堤防の強度と嵩上げの検討 (3)
 - 5 排水路の見直しと新設の検討
 - 6 避難道路の整備・水没道路の嵩上げ
 - 7 駅周辺の道路の整備・防護柵と電柱対策
 - 8 緊急放送設備の拡充
 - 9 避難誘導表示板の設置
 - 10 地区センターと行政区の通信確保・防災無線の設置
- ※地域防災を進めるうえで、身近な危険個所の点検活動が求められている。
※防災対策として堤防の補強、嵩上げが求められている。

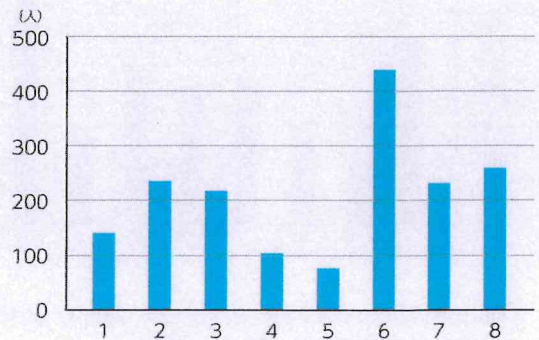


「カスリン(昭和22年9月)・アイオン(昭和23年9月)台風
堤防決壊箇所＝百米」 標柱(伊手川堤防)



台風5号(令和6年8月)の際の「避難所でのルール」(Zアリーナ)

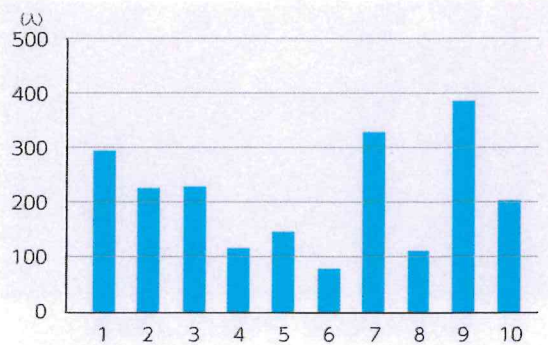
問2 防災についての取組み



- 1 防災講演会や勉強会の実施
- 2 過去の災害を教訓に防災訓練の実施 (3)
- 3 災害について住民意識の高揚対策
- 4 行政区間の自主防災組織間の連携
- 5 地域住民による防災についての意見交換会の実施
- 6 台風や水害等自然災害を想定して対策を立てる (1)
- 7 自然災害の発生した事前・事後対策を検証し、新対策を立てる。
- 8 避難経路等防災マップの作成 (2)

※ソフト面では、水害をはじめとした自然災害に対する予防・減災対策、防災訓練の実施が求められている。

問3 自然災害から命と暮らしを守る取組み



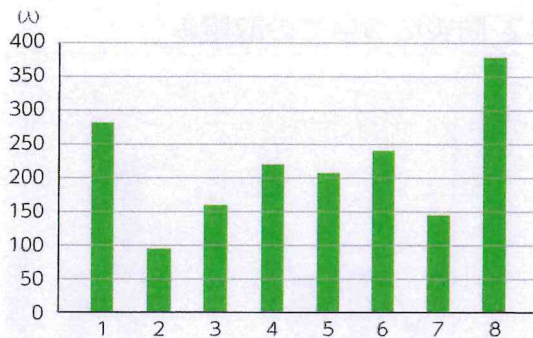
- 1 弱者救護訓練 (3)
- 2 避難訓練、局地的な降雨により水災害になる危険性がある。
- 3 一時避難場所・二次広域避難場所の設定
- 4 心肺蘇生法訓練
- 5 危険を予知しながら逃げる訓練
- 6 炊き出し訓練
- 7 備蓄食品・生活防災用品 (2)
- 8 地震の揺れと被害
- 9 大雨の被害と洪水・内水氾濫・外水氾濫 (1)
- 10 自然災害・土砂災害

※羽田の地形上から水害(洪水、内・外水氾濫)対策を講じることが求められている。

※そのため、避難訓練の実施、備蓄食品・生活防災用品の確保が求められている。

農林保健

問4 農林関係事業についての取組み



- 1 羽田小学校稲作体験活動支援 (田植え・稲刈り・脱穀) (2)
- 2 ふれあいの森環境整備 (草刈り 協賛)
- 3 羽黒山の出羽神社、アテルイ・モレの碑周辺整備
- 4 新小谷木橋下流の一本桜周辺の整地、及び植栽 (さつき・つつじ・藤等)の造成
- 5 朝市の定期的な開催 (地場産品…農産物等)
- 6 羽田町の美化運動 (一斉ゴミ拾い) (3)
- 7 高齢者、子ども、地域住民としてのボランティア活動
- 8 農業従事者の確保…遊休農地への対応 (1)

※農林関係では、次代へのコメ作りの継承の必要性、遊休農地への対応が求められている。

※まちの美化運動 (一斉ゴミ拾い) の実施が求められている。

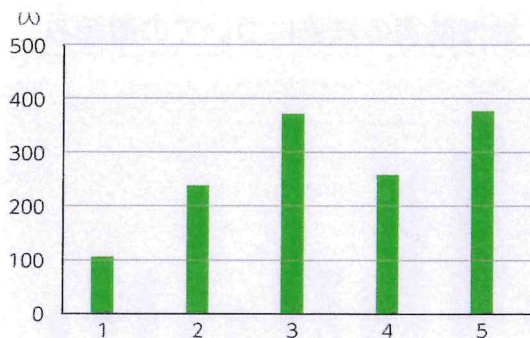


稲作体験活動支援 (千歯扱きによる脱穀)



健康講座

問5 保健関係事業についての取組み

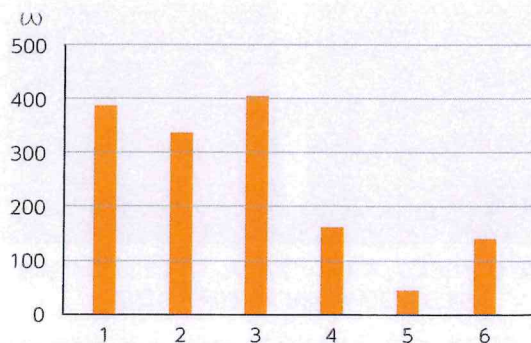


- 1 ウォーキング講座
- 2 羽田地区内ウォーキング (健康保持と地区民の交流と親睦を図る)
- 3 軽運動の推進 (定期的に開催) (2)
- 4 食育の推進
- 5 望ましい食習慣、バランスの良い食事を意識した健康なまちづくり (1)

※保健関係では、健康づくりに向け、望ましい食習慣、バランスの良い食事、軽運動の取組みが求められている。

商工観光

問6 安全、安心な町、いきいき生活できる町づくりについての取組み

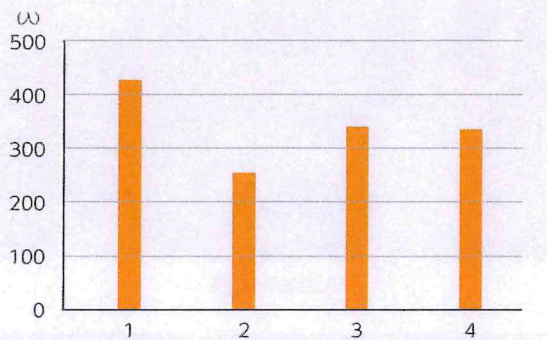


- 1 防災、事故防止に対して住民意識を高め、将来危機感をもってもらえるようにPRする。(2)
- 2 明るく元気なあいさつ運動をする。(3)
- 3 安全、安心な町として危険で怖い道路や場所があるかないか、子どもたち、高齢者たちと現場検証をする。(1)
- 4 婚活事業を積極的に進める。
- 5 昔のような仲人さんを委任する。
- 6 地区センターに“よろず相談所”を配置する。

※いきいき生活できるまちづくりには、身近な危険個所の継続的な点検、防災意識の高揚、あいさつ運動の推進が求められている。

商工観光

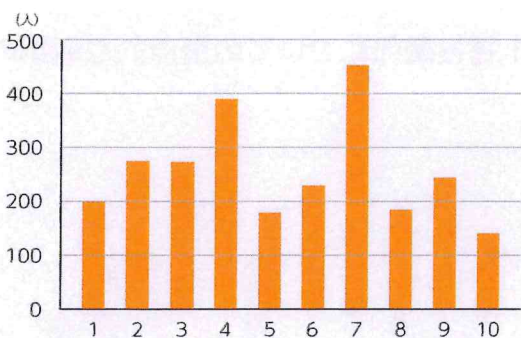
問7 歴史的、文化的資源と恵まれた自然景観を将来にわたって守っていく取組み



- 1 歴史的な資源や名所などを町で指定し、パンフレットやマップなどで広くPRする。(1)
- 2 町にそぐわない有害な看板、広告板などは町の景観対策で立てさせない。
- 3 山などの松枯を早く対策するべきである。(2)
- 4 市と連携した保護PRなどの実施

※景観維持のために、名所等をパンフレットを通じて紹介し、興味・関心を持つよう促すことが求められている。
 ※景観維持のため、行政と連携することが求められている。

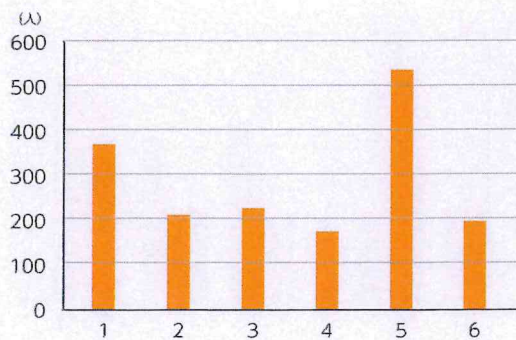
問9 商業振興と伝統産業の振興を推進するうえでの取組み



- 1 南部鉄器のアイディア品や新作の発表展の開催
- 2 鋳物業界にかかわらず農業、商業の後継者の育成 (3)
- 3 商店において新たに起業してくれる人を育成
- 4 食事所、飲み屋が少ないので、飲食店がほしい。(2)
- 5 賑わいのある町のために、鋳物、農業、商業が一体となって何か出来る事業はないか。
- 6 賑わいのある町のために、2大祭り（南部鉄器まつり、羽田躍進まつり）を継続充実させる。
- 7 水沢江刺駅周辺の商業化開発 (1)
- 8 奥州市総合体育館（Zアリーナ）周辺に施設を増設し、スポーツランド計画を推進
- 9 新小谷木橋の周辺に道の駅や、遊歩道を作る。
- 10 羽田のまちづくりを考えるプロジェクトチームを立ちあげる。

※振興のキーワードとして、水沢江刺駅周辺の商業化開発が求められている。
 ※各産業、各業界が後継者対策を議論することが必要である。

問8 町の美化運動を推進するうえでの取組み



- 1 河川敷を自然公園として整備していくべき。(2)
- 2 羽黒山をアテルイ・モレの自然公園として整備していくべき。
- 3 空き地利用などで道に花が咲いている町、ごみの落ちていないきれいな町 (3)
- 4 遊休農地や耕作放棄地に花を植栽し観光地化を推進
- 5 空家・空地対策をするべきである。(1)
- 6 定期的に年に数回の美化運動を町全体で行う。

※空き家対策が課題である。地区と行政一体となった対策が求められている。
 ※美化運動を推進するため、公園等潤いのある施設の整備、きれいなまちづくりが求められている。



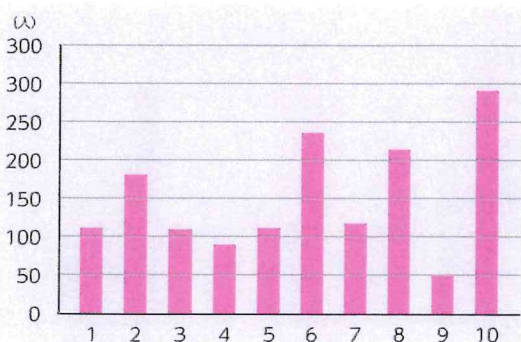
水沢江刺駅開業40周年記念式典



ビアガーデン

文教福祉

問10 文教関係（文化・教育・スポーツ面） についての取組み



- 1 東海道を歩く会
- 2 町内の寺社仏閣（緑の道）を巡るウォーキング
- 3 東海道やアテルイ・モレ慰霊碑周辺の草刈り
- 4 外国語学習の実施
- 5 文化講演会の実施
- 6 伝統芸能の伝承活動の実施（2）
- 7 野外体験学習の実施
- 8 世代間交流事業の実施（3）
- 9 海外視察の実施
- 10 幼児保育の充実（1）

※就学前保育・教育施設等の充実が時代の要請である。
※地域に伝わる伝統芸能の伝承活動の実施が求められている。



ふれあい食堂



寺子屋

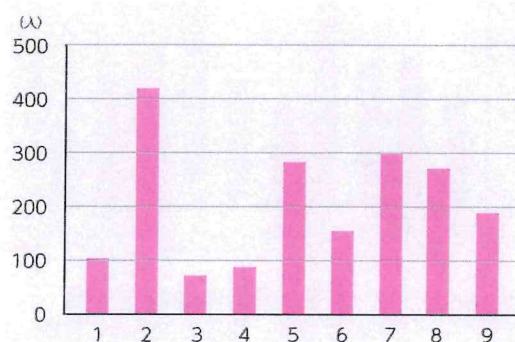


志村大学（忘年会）



敬老会（余興）

問11 福祉関係についての重点的な取組み

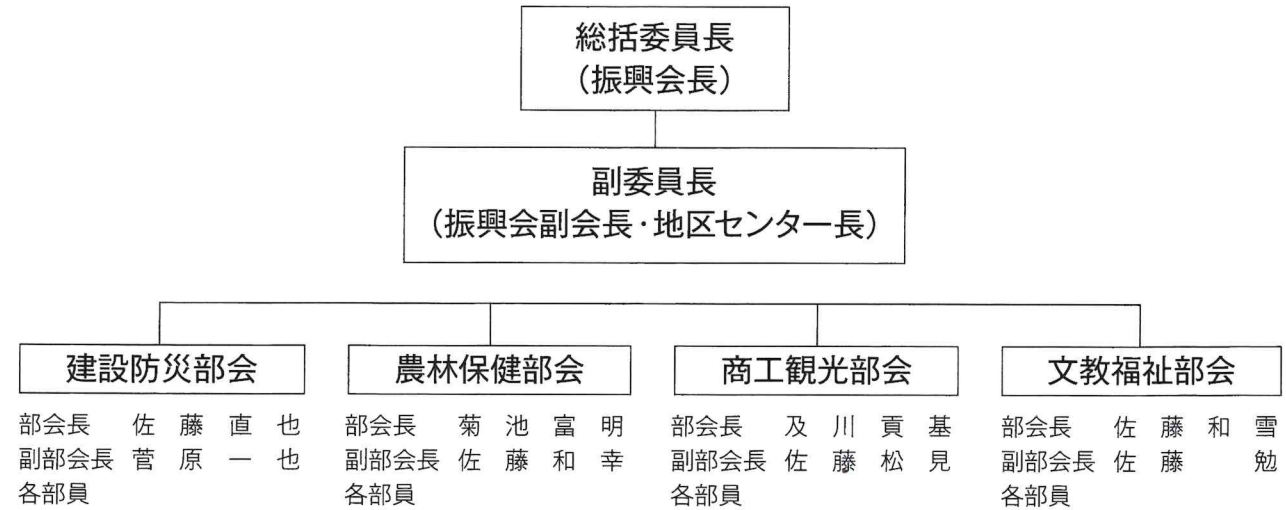


- 1 敬老会
- 2 独居老人のケア（1）
- 3 福祉講演会
- 4 施設訪問交流会
- 5 高齢者に関する活動（3）
- 6 障がいのある人に関する活動
- 7 子育てに関する活動（2）
- 8 保健・健康づくりに関する活動
- 9 社会教育の増進に関する活動・子どもの健全育成に関する活動

※子育てに関する活動が求められている。
※長寿社会に対応する健康づくりが求められている。

「第3次コミュニティ計画」策定委員会組織図

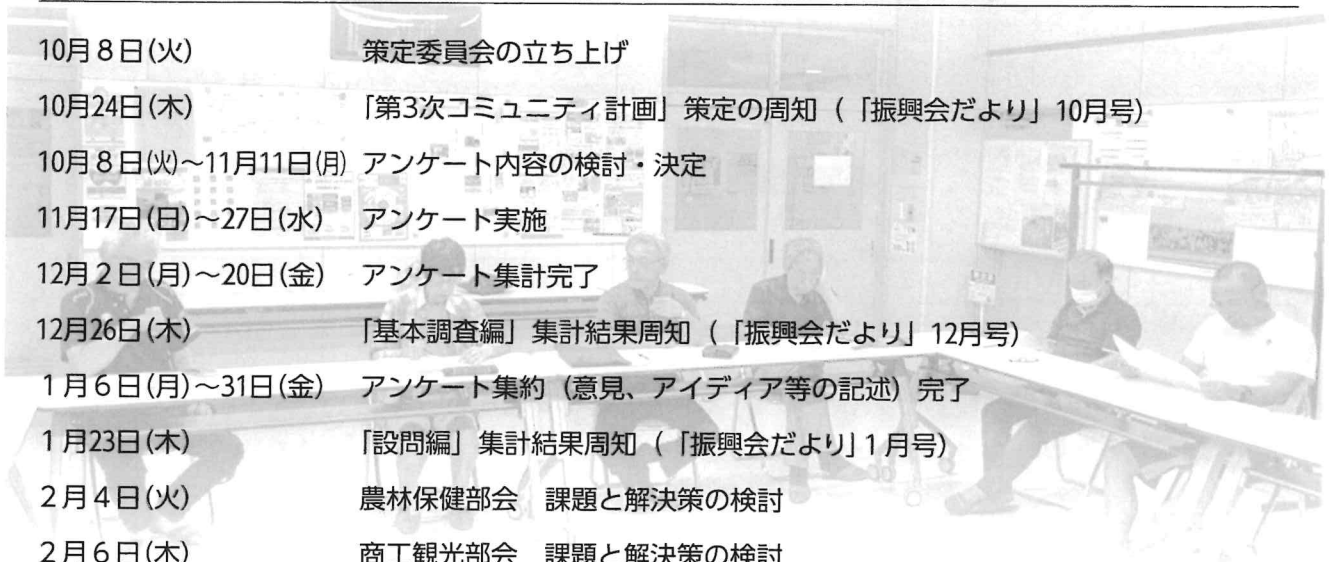
令和6年10月8日



役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
羽田地区振興会 会長	橋 本 欣 也		理事（御山下）	高 橋 功	農
羽田地区振興会 副会長	小野寺 茂 美		理事（鵜ノ木）	千 葉 茂	商
羽田地区振興会 副会長	細 川 元		理事（鵜ノ木）	千 葉 晃 司	文
羽田地区振興会建設防災部会長	佐 藤 直 也	建	行政区長（田茂山）	宮 川 和 也	文
羽田地区振興会建設防災副部会長	菅 原 一 也	建	行政区長（川前）	梅 原 活 保	農
羽田地区振興会農林保健部会長	菊 池 富 明	農	行政区長（森）	佐 藤 良 一	建
羽田地区振興会農林保健副部会長	佐 藤 和 幸	農	行政区長（東町）	佐 藤 静 進	商
羽田地区振興会商工観光部会長	及 川 貢 基	商	行政区長（羽黒堂）	千 葉 昭 博	建
羽田地区振興会商工観光副部会長	佐 藤 松 見	商	行政区長（外浦）	今 野 直 記	商
羽田地区振興会文教福祉部会長	佐 藤 和 雪	文	行政区長（御山下）	佐 藤 千 治	農
羽田地区振興会文教福祉副部会長	佐 藤 勉	文	行政区長（鵜ノ木）	菅 原 政 幸	農
理事（羽田中央）	及 川 悟	文	鋳物工業協同組合選出理事	及 川 貢 基	商
理事（羽田中央）	佐 藤 和 利	建	羽田商工会選出理事	藤 沢 明 規	商
理事（田茂山）	及 川 晋 二	商	水沢地域福祉推進協議会羽田支部	小笠原 力ノ工	文
理事（田茂山）	佐 藤 政 文	建	各種団体（建設防災）	小 林 信 紀	建
理事（川前）	細 川 元	農	各種団体（農林保健）	千 葉 新 一	農
理事（川前）	梅 原 富 男	農	各種団体（商工観光）	菊 池 勝 秋	商
理事（森）	梅 田 知 幸	建	各種団体（文教福祉）	佐 藤 和 雪	文
理事（森）	佐 藤 睦	文	消防団第8分団	佐 藤 茂	農
理事（東町）	佐 藤 松 見	商	消防団第9分団	菊 池 好 明	商
理事（東町）	菊 池 久美子	文	羽田地区消防後援会	今 野 次 男	商
理事（羽黒堂）	佐 藤 政 則	文	交通安全協会	及 川 晋 二	商
理事（羽黒堂）	佐 藤 勝 彦	農	交通安全 母の会	千 葉 佑 香	建
理事（芦ヶ沢）	小野寺 登	建	羽田体育会	佐 藤 良 和	農
理事（芦ヶ沢）	小野寺 茂 美	文	民生児童委員協議会	佐 藤 弘 美	文
理事（北鵜ノ木）	佐 藤 勝 利	文	食生活改善推進員	小野寺 美代子	建
理事（北鵜ノ木）	及 川 譲	文	老人クラブ協議会	小 林 正 章	文
理事（外浦）	千 田 侑 一	文	子ども会育成会	及 川 美 奈	農
理事（外浦）	佐 藤 直 也	建	羽田小学校PTA会長	栗 田 誠	文
理事（黒田助）	菊 池 義 弘	建	防犯協会	小 林 信 紀	建
理事（黒田助）	菊 池 富 明	農	防犯協会 母の会	狩 野 京 子	商
理事（御山下）	佐 藤 弘 美	文	羽田地区センター長	佐 藤 庄治郎	

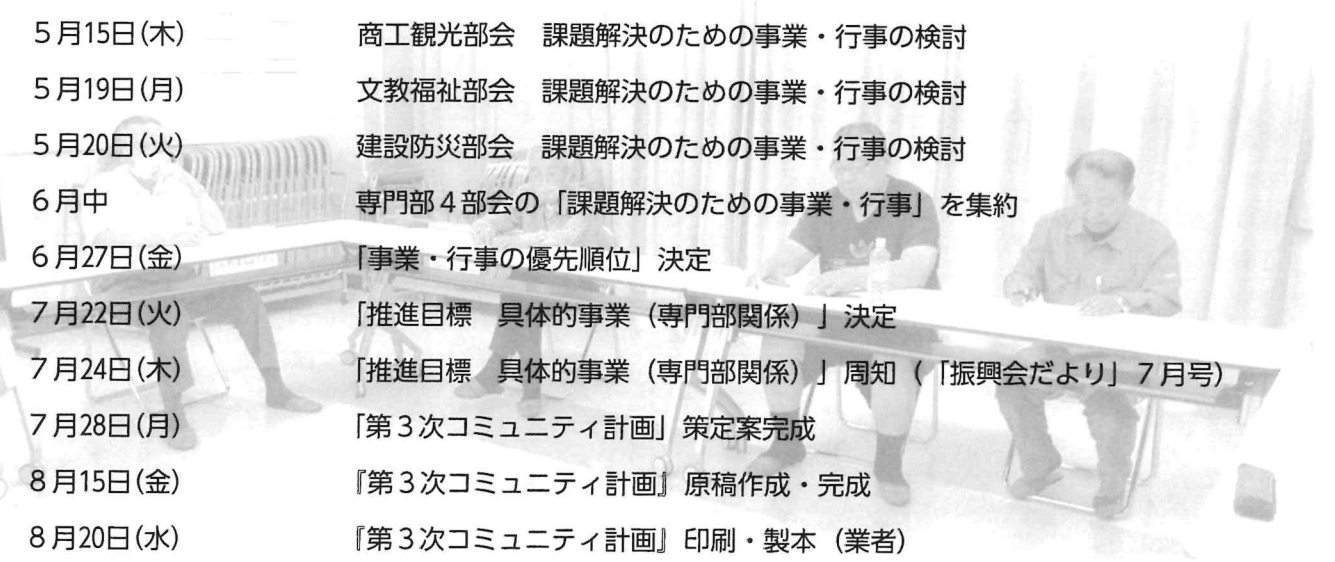
「第3次コミュニティ計画」策定作業経過

令和6年度



10月8日(火)	策定委員会の立ち上げ
10月24日(木)	「第3次コミュニティ計画」策定の周知（「振興会だより」10月号）
10月8日(火)～11月11日(月)	アンケート内容の検討・決定
11月17日(日)～27日(水)	アンケート実施
12月2日(月)～20日(金)	アンケート集計完了
12月26日(木)	「基本調査編」集計結果周知（「振興会だより」12月号）
1月6日(月)～31日(金)	アンケート集約（意見、アイデア等の記述）完了
1月23日(木)	「設問編」集計結果周知（「振興会だより」1月号）
2月4日(火)	農林保健部会 課題と解決策の検討
2月6日(木)	商工観光部会 課題と解決策の検討
2月10日(月)	文教福祉部会 課題と解決策の検討
2月19日(水)	建設防災部会 課題と解決策の検討
2月27日(木)	「羽田のまちづくりや地域の振興」、「住みよいまち 住みたいまち羽田」に係る意見・アイデア等集約結果（要約したもの）周知（「振興会だより」2月号）
2月28日(金)	アンケート全集計、全集計結果周知（羽田地区センターHPに掲載）
3月中	専門部4部会の「課題と解決策の検討」を集約
3月27日(木)	「設問編」に係る意見・アイデア等集約結果（要約したもの）周知（「振興会だより」3月号）

令和7年度



4月22日(火)	農林保健部会 課題解決のための事業・行事の検討
5月15日(木)	商工観光部会 課題解決のための事業・行事の検討
5月19日(月)	文教福祉部会 課題解決のための事業・行事の検討
5月20日(火)	建設防災部会 課題解決のための事業・行事の検討
6月中	専門部4部会の「課題解決のための事業・行事」を集約
6月27日(金)	「事業・行事の優先順位」決定
7月22日(火)	「推進目標 具体的事業（専門部関係）」決定
7月24日(木)	「推進目標 具体的事業（専門部関係）」周知（「振興会だより」7月号）
7月28日(月)	「第3次コミュニティ計画」策定案完成
8月15日(金)	『第3次コミュニティ計画』原稿作成・完成
8月20日(水)	『第3次コミュニティ計画』印刷・製本（業者）
10月9日(木)	『第3次コミュニティ計画』冊子、全戸配付

あ と が き

この「第3次コミュニティ計画」策定のねらいは、一言で言うなら時代に即した計画を作り上げることでした。特に、少子高齢化が急速に進行している状況下、このことを踏まえた計画の策定に腐心しました。

振興会は、4部会がその推進母体となっています。従いまして、計画策定に当たって、課題と解決策の検討、課題解決のための事業・行事の検討という計画策定の2つの大きな柱は、4つの部会ごとにそれぞれ2カ月の時間をかけて取り組んでいただきました。

今後、4部会が中心となり事業を推進していくことになりますが、アンケート調査で皆さんから要望のあった事柄全てに対応できかねることは当然であり、行政をはじめ関係団体と連携を密にして取り組んでいくことになります。

現在、奥州市は、未来羅針盤図水沢江刺駅周辺エリアプロジェクトの推進に着手しています。振興会は、まちづくりプロジェクトチームを立ち上げ、水沢江刺駅周辺エリアプロジェクトに主体的に携わり、羽田のまちづくりを推進していくことを企図しています。

羽田地区の住民にとって、今後のまちづくりの願いは1つです。「だれもが安心して心豊かに生き生きと暮らせるまちにしていこう」ことです。今回策定した計画が、そのための確かな指針となることを願っています。

アンケート調査でいただきましたご意見等は、地区センターのホームページ(users.catv-mic.ne.jp/500-02/)に掲載しております。皆さんが目を通し、折に触れ話題にさせていただくことが何よりも今後のまちづくりに寄与するものと考えます。

「コミュニティ」とは、「地域社会共同体」のことをいいます。この「コミュニティ」を支える原動力は、地域社会に住む人たちがお互いに、声を掛け合うことであると考えます。つまり、「コミュニケーション（ことば、文字などによって、お互いに思想・意思などを伝達・交換すること）」が、何より大切なことではないでしょうか。

「第3次コミュニティ計画」策定にあたって、アンケート調査にご協力いただきました地区の皆様へ深く感謝申し上げます。また、策定に携わりました関係各位のご協力に厚く御礼申し上げます。

第3次コミュニティ計画策定委員会





橋詰広場に立つ北上夜曲歌碑

羽田地区第3次コミュニティ計画

令和7年10月発行

発行

羽田地区振興会

奥州市水沢羽田町久保9番地

TEL. 0197-24-7445 FAX. 0197-22-7850

印刷

あべ印刷株式会社

奥州市水沢佐倉河字東広町60

TEL. 0197-24-8303 FAX. 0197-24-8330